

## 株主の皆様へ



2001年4月よりコニカは新しい経営陣による体制がスタート。加速するデジタル化の中でシンプル、スピード、フレキシビリティを武器に「見えるコニカ」を目指します。

### 新社長としての重要課題

歴史的な転換点でもある新世紀の始まりの本年4月から社長として業務執行に携わることとなり、その責任の大きさを感じるとともに、大きなやりがいと希望を抱いております。

現在展開している全社的な方針や経営計画につきましては、前社長が築いてまいりました従来の路線を堅持し、引き続き企業価値の向上のために努力してまいります。

当社では平成11年度は、キャッシュフロー重視の経営、選択と集中という方針のもとに事業を峻別し、営業利益の改善を図り、業績のV字回復を図りました。この成果とともに、21世紀の変革に対応するために平成12年1月には経営計画のキーワードをSPEED、ALLIANCE(提携)、NETWORKとして、

- 
- 1 企業価値の増大
  - 2 経営基盤、財務体質の強化
  - 3 各事業におけるデジタル化の促進と成長事業分野への  
全社リソースの重点配分
  - 4 積極的な提携

これらを基本方針とする、4カ年中期経営計画「SAN  
プラン2003」を策定しました。

そして今年1月には、この中期経営計画の取り組み  
状況につき検証し、「SANプラン2003」を基本とし  
て今年度の経営課題を新たに追加し、「SANプラン  
2004」へとレベルアップして中期計画の着実な実行  
を目指します。

#### 経営計画の進捗状況と 達成のために

「SANプラン」はその初年度をほぼ順調に滑り出しまし  
たが、これからの数年間は、21世紀のコニカグループ  
の盛衰を左右する大変重要な期間と考えております。こ

の中期計画を羅針盤として経営の舵取りをしていくわけ  
ですが、私はこの達成のための原動力は人とその意識  
にあると考えます。

大きな変革のうねりの中であって、コニカグループ  
をより一層活力のある企業集団にしていこうと考えて  
います。

一人ひとりが、ファイティングスピリットをもち、現状  
にあまんじることなくナンバーワンになることに強い  
執念を抱く闘志みなぎる集団を目指します。

そのために必要な意識は「シンプル、スピード、フレキ  
シビリティー」であります。言動、しくみ、組織などすべ  
ての基本は「シンプル」がベストと考えます。すさまじい  
勢いで顧客や市場が変化するなか、競争に勝つための  
最大の武器は「スピード」です。めまぐるしい変化に対応  
するために必要なもの、それは自らをも変革する「フレ  
キシビリティー」です。つねにこれらを意識し、戦う姿勢  
を全面に出していけば必ず大きな展望が開けていくも  
のと確信しています。

## 「見えるコニカ」

また、前社長が取り組んでまいりました、経営の透明度を高めるという方針をさらに進めます。目指す姿は、「見えるコニカ」です。株主の皆様をはじめ、顧客、地域住民、取引先、従業員など当社に関わるすべての人たちにとって、オープンでフェアな企業、また透明度の高い企業にしていきます。

新社長として、数々の目標の達成に全力で邁進し、イメージングソリューションカンパニーとしてのコニカを確立してまいります。株主の皆様におかれましては、尚一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成 13 年 6 月

代表取締役社長  
岩居文雄

## 新社長プロフィール

- 1963 年 入社
- 1983 年 事務機事業部八王子工場  
製造部長
- 1988 年 カメラ事業部長
- 1991 年 情報機器事業本部  
機器販売事業部長
- 1992 年 取締役情報機器事業本部長  
兼同本部機器販売事業部長
- 1996 年 常務取締役情報機器事業本部長  
兼同本部機器販売事業部長
- 1999 年 専務取締役
- 2000 年 代表取締役専務  
コンシューマーイメージングカンパニー /  
オフィスドキュメントカンパニー / カメラ &  
デジタルフォト事業グループ / IJT 事業推  
進センター担当兼執行役員コンシューマ  
ーイメージングカンパニープレジデント
- 2001 年 代表取締役社長